



2.3P

特集

## 多世代で集う 地域の時間

野球帰りにみんなで地域の集まりへ。みんなで笑って食べるご飯はおいしい！  
 (日高地域 コミュニティ三方「ごはんの日」「にこにこ」2～3ページで紹介しています)

公式サイト



Facebook



Instagram



YouTube



### CONTENTS

- ◆日常生活自立支援事業のご紹介…………… 4
- ◆ちいきからのおしらせ……………5、6
- ◆法律・結婚・心配ごと相談…………… 6
- ◆善意銀行だより…………… 7
- ◆いろいろNIKO…………… 8

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています





## 多世代で集う 地域の時間



(上) 自由な交流があらこちらで見られた100円喫茶。(下左) ミニマルシェには、商品をお勧めしてくれる可愛い店員さんが。(下中・右) ワークショップには子どもたちが多く参加したため、「にこにこ」全体がにぎやかに。100円喫茶のスタッフが、喫茶の落ち着いた頃にワークショップを覗きに来ました。

楽しみ方がいろいろで **「にこにこ」**

12月9日の三方地区コミュニティセンターには、子どもから高齢者までさまざまな世代の人たちが集まりました。この日行われていたのは、コミュニティ三方が毎月第2土曜日に主催する「にこにこ」。地域の多世代交流を目的とした「にこにこ」では、コミュニティ三方の福祉ふれあい部による100円喫茶とワークショップ、郷づくり部によるミニマルシェを開催しています。地域住民が講師を務めるワークショップは、藍染めやお菓子作りなど、講師の得意なことをみんなで体験します。

今回は、クリスマスのリースとツリー作りが行われました。親子連れがにぎやかに参加するワークショップの横では、100円喫茶で笑顔で会話を交わす高齢者や静かに本を読む若者などの姿がありました。ミニマルシェでは、地域の住民や企業の作る野菜や焼き菓子、木工や陶芸の作品が並び、会場にお楽しみ要素を加えます。

若い世代も参加して **「にこにこ」**

親子連れには『「にこにこ」』をき



(上・中) ワークショップと100円喫茶は同じホール内で、ミニマルシェはその出入口にある交流広場で実施。(下) 向かって一番左が長瀬さん。「にこにこ」「ごほんの日」を運営しながら、参加者との会話を楽しめます。

### 社協の福祉車両を活用！

コミュニティ三方では、交通手段のない方も「にこにこ」に参加できるよう、社協の福祉車両で送迎を行いました。



詳細は上記二次元コードからご確認ください。豊岡市社協本所・各支所へお問い合わせください(広報の裏表紙左端に、電話番号を記載しています)。

っかけに、コミュニティセンターに立ち寄るようになった」「家に来るよりもここに来た方が、親も子も楽しめる」という人が多くいました。開催日時を親子連れが参加しやすい土曜日の午後を設定したこと、30〜40代の住民にワークショップの講師やミニマルシェの出品者として関わってもらったことで、同世代の大人やその子どもたちが足を運びやすくなりました。会場内でのびのび過ごす子どもを見守る大人の目線や声かけは温かく、「にこにこ」が子どもを見守るの場としても機能している様子が伝わってきました。

### みんなでご飯を食べて「にこにこ」

また、今回は新たな取り組みとして「にこにこ」の前に軽食を提供する「ごほんの日」を開催。準備に負担がなく、でもなるべく食べやすいものをと、この日のメニューは温かいうどんでした。福祉ふれあい部の部長・長瀬直子ながせ なおこさんは「高齢のひとり暮らしの方が、自炊しにくく、お弁当を買うことが多いと言っておられたことが気になっていました。みんなで温かいご飯を食べる機会や、ご飯の後に『にこにこ』でみんなと交流するきっかけになれば」と話しました。

### 「にこにこ」の輪を広げるために

当日はひとり暮らし高齢者だけでなく、地域の介護事業所の職員や親子連れなどが「ごほんの日」に参加。その大半の方が、引き続き「にこにこ」での交流を楽しみました。80代の参加者は「一人で参加するのは勇気が必要だったけれど、みんながいてよかった」「おいしくいただきました」とうれしそうに話しました。

「にこにこ」。今後の活動について、長瀬さんは「月に1度、みんなで集まる楽しい日という感覚が、地域に浸透したらうれしい」と話しました。そして「楽しんでもらうことは、『こんな活動をみんなでしてみたい』など、いろんな年代・立場の人から活動のアイデアをもらってくるきっかけになると思う。スタッフの思いだけで活動を企画・実行するのはなく、より多くの方の思いが込められた活動につながれば」と続けました。

今後の「にこにこ」が、ますます笑顔の輪が広がり、地域に根ざした活動になることを願っています。



# くらしの安心をお手伝い

## にちじょうせいかつじりつしえんじぎょう しょうかい 日常生活自立支援事業のご紹介

ざいたく せいかつ 在宅で生活をしていて、よきん だし入れ 預金の出し入れ・こうきょうりょうきん 支払 公共料金の支払い・ふくし サービス 福祉サービス利用などについて、自分ひとりで判断することに不安のある方が利用できます。



### ● こんな困ったことはありませんか？

かね きゅうりょう ねんきん  
お金（給料や年金など）のやりくりがうまくできない

つうちょう いんかん かんり しんばい  
通帳や印鑑などの管理が心配

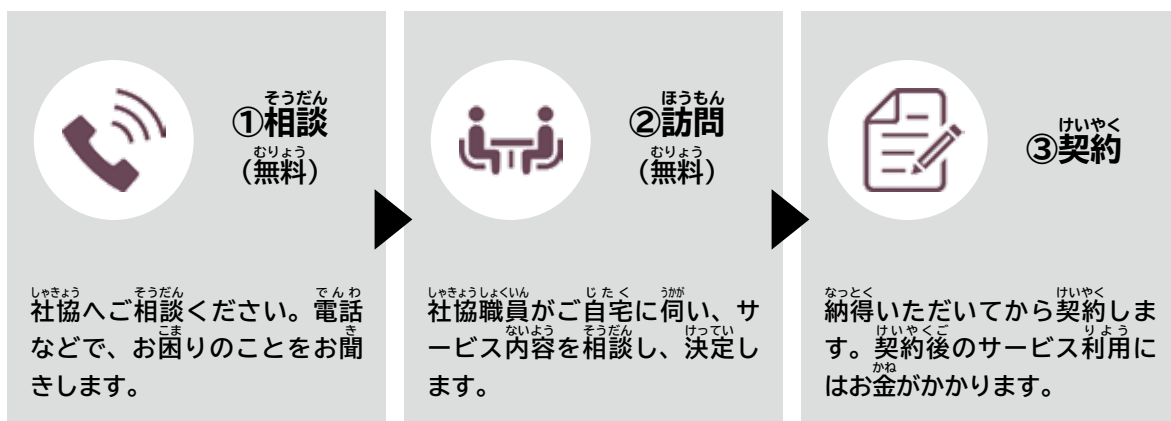
ふくし サービス 利用  
福祉サービスを利用したいけれど、どうすればいいかわからない

やくしょ てがみ き  
役所から手紙が来たけれど、どうしたらいいかわからない

### ● サービス（お手伝い）の内容は？

- ・ 福祉サービスの利用の相談
  - ・ 家賃、電気・ガス・水道代、税金などの支払い手続き
  - ・ 日常生活費のお届け
  - ・ 日常使う通帳・印鑑・年金証書などの預り
- など

### ● 利用方法は？



まずは、お気軽にご相談ください。

問合わせ先：豊岡市社会福祉協議会  
電話 0796-23-2573

地域福祉課 地域福祉係



## 居場所づくり・食事支援 日高子ども食堂めぐみ

ほっとくつろげる場所、子どもだけでも来れる食堂です。わいわい、一緒にご飯を作って食べましょう。ご不明な点があれば、お気軽にお問合わせください。

- ▶日時：2月10日(土)10:30～14:30、  
2月25日(日)12:30～15:30
- ▶場所：但馬神愛キリスト教会（日高町鶴岡446但馬伝道所）※駐車場あり
- ▶内容：食事の提供（みんなで作ります）、学習支援、遊び場の提供、手話の学びなど。
- ▶食事代：中学生以下 無料、大人 500円（親子で参加すると300円）
- ▶持ち物：エプロン、三角巾（貸出し可）
- ▶申込み：不要
- ▶問合わせ：但馬神愛地域応援プロジェクトチーム  
TEL・FAX：42-6007  
携帯電話：090-9621-8817（石井）

Instagramは  
こちらから



## 不登校親の会「ミモザ」 ミモザサロン

不登校や登園・登校しぶりのあるお子さんのご家族が、不安や悩み、情報を共有するためのサロンです。スタッフも全員不登校の子どもを持つ親です。一人で悩まず、お話を聞かせてもらえませんか？

- ▶日時：2月18日（日）10:30～12:30
- ▶場所：コープデイズ豊岡3階予備室（加広町7-32）
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：電話・LINEにて「サロン参加希望」とお伝えください。午後から個別相談もお受けします。申込みの際にお伝えください（当日でも空き時間があれば受付します）。
- ▶問合わせ：NPO法人JLC兵庫  
不登校親の会「ミモザ」  
代表 谷口のり子  
TEL：050-7121-6900  
LINE：右記二次元コードより登録



## 聴覚に障害のある方へ 但馬地域難聴者教室

但馬地域在住で聴覚に障害のある方の学び、交流の場として毎年開催しています。要約筆記・ノートテイクが付きまますので、お気軽にご参加ください。

- ▶日時：3月9日(土)14:00～15:30
- ▶場所：アイティ7階市民プラザ 市民活動室D（大手町4-5）
- ▶内容：豊岡市出前講座「知って得する消費者問題～悪質な業者から身を守るために～」  
講座後にお話し会を行います。みんなで楽しくお話ししましょう。
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：3月5日(火)までに、FAX・メールにてお申込みください。当日参加も可能です。  
※当日10時の時点で豊岡市に気象警報が発令された場合は、中止となります。
- ▶問合わせ：たじま聴覚障害者センター（伊藤）  
TEL：24-8008 FAX：24-8288  
MAIL：tajima@hyogodeaf.com



## 不登校・ひきこもりで悩む皆さんへ 不登校・ひきこもりを 支援する講演会

但馬地域の不登校・ひきこもり支援関係機関、教育関係機関をはじめ、ご本人、家族など、どうぞお気軽にご参加くださいね。

- ▶日時：2月19日(月)13:30～16:00
- ▶場所：豊岡市民会館4階大会議室（立野町20-34）
- ▶内容：講演（神戸市看護大学 教授 船越 明子氏「不登校・ひきこもりの理解と支援」、ドーナツの会取り組み報告、意見交換）
- ▶参加費：無料
- ▶問合わせ：NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク ドーナツの会  
TEL：26-1101 FAX：0796-26-1102  
<https://kounotori-inochinet.com>



子ども食堂を2月8日（木）、  
22日（木）に開催します。  
どなたでもお気軽に来てくださいね。



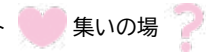
## ちいきからの おしらせ



新型コロナウイルス感染拡大の状況により、イベントが中止・変更になる場合があります。詳しくは各問合わせ先へご確認ください。

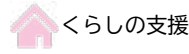


イベント



集いの場

相談



くらしの支援



学び



案内



必要とされる方へ食料無料配布  
ふーどぱんとりーまごころ

フードパントリーは、食品ロス削減の取組みのひとつとして、生活・子育てに必要な食を支援する取組みです。

- ▶日時：2月18日（日）10:00～17:00
- ▶場所：ふーどぱんとりーまごころ（京町12-2 天理教神修道分教会）
- ▶対象：0～18歳までの子どもがいる家庭、ひとり暮らしの高齢者
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：2月11日（日・祝）までに電話・メール・LINEにて。※開催日時に都合が悪い方はご相談ください。
- ▶問合わせ：ふーどぱんとりーまごころ  
代表 川上 元教  
TEL：070-1064-3163  
MAIL：freeeld.m@gmail.com  
LINE：右記二次元コードより登録



ギャンブル依存症支援団体ホープ  
ほんわかメール相談

「ホープ」は当事者ミーティングなどを行い、ギャンブル依存症からの回復の支援をしています。対面だけではなく、メールでの相談も行っています。

- ◆匿名でも相談可能です
- ◆個人情報は厳守されます
- ◆一人で悩まず、お気軽にご連絡ください

- ▶内容：ギャンブルの止め方、借金について、当事者との付き合い方、家族の過ごし方、ミーティングの参加方法など
- ▶対象：当事者、家族、恋人、親友など
- ▶問合わせ：ホープ代表 タニ  
MAIL：qqqx5ma9k@abelia.ocn.ne.jp  
HP：右記二次元コードより





## 地域の皆さまの交流食堂 おひさま食堂

- ▶日時：2月4日（日）11:30～13:30
- ▶場所：天理教 神美分教会内  
「陽気サポートかみよし」  
（出石町水上172-1）
- ▶内容：お弁当（食堂をご用意していますので、ご利用ください）
- ▶参加費：中学生以下 100円  
高校生以上 300円
- ▶対象：出石地域在住の方
- ▶申込み：2月2日（金）までに電話またはLINEにて、お名前・食数をお伝えください。
- ◆感染症対策にご配慮の上、お越しください。
- ▶問い合わせ：陽気サポートかみよし  
TEL：090-9705-7132（志水）  
LINE：下記二次元コードより登録



みんなでつなぐ、おいしい温もり。  
笑顔と共にお届けします！



## 人と、物と、出会える場 つながるマルシェ

「つながるマルシェ」は、コロナ禍で商品の販売機会が減っている福祉作業所が、コープこうべの店舗スペースを使って販売会を開催する取り組みで、毎週水曜日に実施しています。毎回、1～2事業所が出店予定です。

- ▶日時：2月7日（水）、14日（水）、21日（水）、28日（水）10:00～15:00頃
- ▶場所：コープデイズ豊岡1階中央口横
- ▶内容：作業所で作られた商品を販売（出店する作業所により内容が異なります）
- ▶問い合わせ：たじまびっくりばこ実行委員会（木村）  
TEL：080-5340-3012



## ちいきからの おしらせ

🚫 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、イベントが中止・変更になる場合があります。詳しくは各問合わせ先へご確認ください。

- 🎈 イベント
- 📍 集いの場
- ❓ 相談
- 🏠 暮らしの支援
- 📖 学び
- 📍 案内



### ボランティア募集 車椅子清掃ボランティア

出石町内で、車いすの清掃を行うメンバーを募集中！一緒に楽しく活動しませんか？興味のある方は、下記問合わせ先までお気軽にご連絡ください！

- ▶日時：主に平日の午前中で調整させていただきます。
- ▶場所：出石町内の障がい者・高齢者福祉施設など
- ▶申込み・問合わせ：豊岡市社協 出石支所（椿）  
TEL：52-3024



## 社協の無料相談窓口 法律・結婚・心配ごと相談

### 【法律相談】

気軽に弁護士に相談できる機会です  
◆豊岡健康福祉センター  
▶日時：2月13日（火）13:00～16:00  
▶予約開始：2月6日（火）8:30～  
電話予約のみ、先着8名  
※次回相談日3/12（火）予約開始日3/5（火）

### 【結婚相談】（予約不要）

素敵なお相手を見つけましょう  
◆豊岡健康福祉センター  
▶日時：2月3日（土）、14日（水）  
17日（土）、28日（水）  
13:30～16:00  
（受付は15:30まで）

### 【心配ごと相談】（予約不要）

一人で悩まず、まずは相談を  
◆豊岡市社協 本所・各支所  
▶日時：（月）～（金）8:30～17:30  
祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く

問合わせ：豊岡市社協 本所  
TEL：23-2573

## 義援金募集

相次ぐ災害により、各地で人的被害・家屋の倒壊などの被害が発生しています。被災された方々を支援することを目的に、下記の義援金募集が行われています。  
募金方法：記載口座に振り込むか、豊岡市社協 本所・各支所までお持ちください。

### 令和6年能登半島地震災害義援金（※）

【募集期間】令和6年3月29日（金）まで

金融機関	口座番号	口座名義
三井住友銀行 東京公務部	（普）0162530	（福）中央共同募金会

### 令和5年6月・7月大雨災害義援金（※）

【募集期間】令和6年3月29日（金）まで

金融機関	口座番号	口座名義
三井住友銀行 東京公務部	（普）0148483	（福）中央共同募金会

※本義援金は、被災県の被災状況に応じて按分されます。独自に義援金を募集している県もありますので、詳しくは豊岡市社協 本所・各支所へお問い合わせください。

# 善意銀行だより

皆さまのあたたかい善意をありがとうございます。  
地域福祉活動推進のために役立たせていただきます。

令和5年12月1日～31日（敬称略・受付順）

住所	氏名	金額(円)・物	摘要
<b>本所受付分</b>			
戸牧	深山 将克	金一封	供養
-	匿名	金一封	供養
-	豊岡仏教会	108,010	歳末たすけあい
-	匿名	金一封	善意の預託
-	匿名	金一封	歳末たすけあい
立野町	とよおかコミュニティ31	40,530	善意の預託
-	匿名	金一封	善意の預託
気比	島崎 嘉章	金一封	供養
-	匿名	70,000	善意の預託
大手町	真如苑豊岡	100,000	歳末たすけあい
正法寺	小倉公認会計士事務所 小倉 英明	30,000	善意の預託
幸町	但馬地域 兵庫県職員一同	51,802	歳末たすけあい
立石	倉見 恵子	50,000	供養
-	天理教但八少年会	12,142	善意の預託
中陰	浄土真宗 本願寺派 城崎組	食品40種類 460点	善意の預託
三坂町	豊岡エネルギー株式会社	5,000	善意の預託

住所	氏名	金額(円)・物	摘要
<b>竹野支所受付分</b>			
須谷	福丸 千代子	金一封	供養
羽入	山本 奈津	金一封	善意の預託
竹野	匿名	金一封	善意の預託
<b>日高支所受付分</b>			
-	日高町仏教会	金一封	歳末たすけあい
-	日高町吹奏楽団	124,650	チャリティ募金
国分寺	長谷川 久江	金一封	供養
-	匿名	金一封	歳末たすけあい
栗栖野	藤本 忠雄	金一封	供養
<b>出石支所受付分</b>			
寺坂	西 重行	金一封	供養
町分	JAたじま出石 地域ふれあい委員会	21,921	善意の預託
-	匿名	70,000	善意の預託
<b>但東支所受付分</b>			
唐川	山本 幸正	金一封	供養

とよおかコミュニティ31様より、  
交流行事「フェスティバル」のバ  
ザー収益金を寄付していただきま  
した。



## 緊急食料支援事業 食料提供

### 12月受付分（敬称略）

高屋	一般社団法人 ソーシャルデザインリガレッセ 大槻 恭子	レトルトご飯、レトルト食 品、カップみそ汁、こんにゃ くゼリー
加広町	コープこうべ コープデイズ豊岡	【店舗提供品】生鮮食品 【フードドライブ】食品
九日市下町	ローソン豊岡九日市店 西田 泰代	レトルト食品、カップ麺、即 席みそ汁
竹野町竹野	竹野B&G海洋センター	食品
日高町東芝	タジマ食品工業 株式会社	レトルトご飯、レトルト食品、カップ麺、 缶詰、お菓子、インスタントスープ等

### 善意銀行運営事業

「ふだんのくらしのしあわせ」をかながえる



<https://toyonico.jp>

「とよニコ」では、豊岡に笑顔の輪が広がるように  
さまざまな福祉情報をお届けしていきます。

↓ とよニコライター、情報発信中！ ↓



「介護の終わり～コロナ禍の入院で経験したこと」

介護の終わりは突然に。ライターの経験談から、  
家族への向き合い方などを考えるきっかけに。

豊岡・城崎

「みんなが楽しめるサービスを」  
ワクワク体験あり 企業で福祉学習



車いすを人力車のように動かせる!

12月6日、日和山観光(株)が従業員向けの福祉学習を開催しました。講師を務めたのはぷろじえくとPlusの代表・衣川勝海きみがわかつみさん。24名の参加者に対し、ユニバーサルツーリズムに関する講座を行いました。衣川さんは「みんなが観光や旅行を楽しめる社会を一緒に作りましょう」と、観光業界だけでなく、さまざまな機関が連携してユニバーサルツーリズムの実現にむけて取り組む必要性を話しました。

その後、参加者は観光や自然活動を楽しめる4種の車いすを体験。楽しみながら使い方を確認し、「坂道の多い施設内でも移動しやすく、快適に楽しんでもらえそう」と、施設での活用をイメージしていました。終了後は「福祉や車いすのイメージが変わった」「『できないことを支える』だけでなく『みんなで楽しむ』という視点も大切だと思った」という声がありました。

地域で見つけた！  
旬のニコニコ笑顔♪

いろいろ N I K O ニコ



但東

自由に話そう！  
地区の魅力や自分のできること

12月18日、資母地区コミュニティセンターで「資母の先を考える座談会」が開催されました。資母まちづくり協議会が主催するこの会は、住民同士で地区の魅力や困りごと、5年後10年後の将来像について話し合うというもの。多くの住民の声を拾い、「地域づくり計画」を策定する際の参考にされます。5回目となる今回まで、区長、ボランティア活動者、サークル活動者、子育て世代などが参加し、自由な意見交換を重ねています。



地区のために自分がしたいことについて、参加者からは「自然豊かなので、その魅力をSNSなどで発信したい」「いろんな人に活動を知ってもらえるよう、サークルに参加し続けたい」などの声が上がリ、地区の将来を我が事に捉える機会にもなりました。